② 安全性の向上と環境の維持に関する特別な施工計画
③ 特別な工事の特性に関する事項の提案

ウ 入札説明書等に記載された内容を実現できると認められる者に、その確実性に応じて、評価項目ごとに０～15点の範囲で「施工体制評価点」を与える。
評価項目
① 品質確保の実効性
② 施工体制確保の確実性

エ 価格及び価格以外の要素として提示された性能等に係る総合評価は、入札者の申込みに係る「標準点」､「加算点」及び「施工体制評価点」の合計を、当該入札者の入札価格で除して得た数値をもって行う。

4 入札手続等

⑴ 担当部局 〒078―8513 北海道旭川市宮前通東4155番31 北海道開発局旭川開発建設部契約課上席契約専門官 吉田登志正 電話0166―32―2451 内線3440

⑵ 入札説明書の交付期間、場所及び方法 入札説明書は、平成23年12月２日から平成24年２月17日までの土曜日、日曜日及び祝日並びに年末年始（平成23年12月29日から平成24年１月３日）を除く毎日、９時00分から17時00分（最終日は入札書受付締切予定時刻である13時00分）まで、電子入札システムにより交付する。ただし、紙入札により参加を希望する場合は､上記と同様の日時で交付するので、あらかじめその旨を担当部局へ電話で申し込むこと。申し込み受付後、交付する。

⑶ 申請書及び資料並びに見積書の提出期間、場所及び方法 平成23年12月２日９時00分から平成24年１月６日16時00分までに、電子入札システムにより提出を行うこと。ただし、発注者の承諾を得た場合は、平成23年12月２日９時00分から平成24年１月６日16時00分までに上記４⑴の申込先へ、原則として書留郵便とすること。

⑷ 入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、場所及び方法 平成24年１月30日から平成24年２月17日まで 〒078―8513 北海道旭川市宮前通東4155番31 北海道開発局旭川開発建設部契約課企画係 電話0166―32―2451 持参、書留郵便（提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。

⑸ 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法 入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は書留郵便とすること。

ア 電子入札システムによる入札の締め切りは、平成24年２月17日13時00分。

イ 紙により持参する場合の提出期限は、平成24年２月17日13時00分。提出先は、北海道開発局旭川開発建設部契約課上席契約専門官。

ウ 郵便による入札の受領期限は、平成24年２月17日13時00分。郵送先は、北海道開発局旭川開発建設部契約課上席契約専門官。

開札は、平成24年２月22日10時00分 北海道開発局旭川開発建設部３階第２会議室にて行う。

5 その他

⑴ 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵ 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行旭川代理店）。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行旭川代理店）又は銀行等の保証（取扱官庁 北海道開発局旭川開発建設部）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

イ 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行旭川代理店）。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行旭川代理店）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁 北海道開発局旭川開発建設部）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶ 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
また、提出された見積書の金額と入札時に提出された工事費内訳書の金額との間に著しい乖離が見られる場合は、開札後ヒアリングを実施し､その妥当性を確認できない場合は、その者の行った入札を無効とする。

⑷ 契約締結後のＶＥ提案 契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。

⑸ 配置予定監理技術者の確認 落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差し替えは認められない。

⑹ 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

⑺ 手続における交渉の有無 無

⑻ 契約書作成の要否 要

⑼ 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無

⑽ 工事説明会を行う。

⑾ 資料のヒアリングを行う。

⑿ 見積書のヒアリングを行うことがある。

⒀ 入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）のヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある（入札説明書参照。）。

⒁ 技術提案及び標準案に基づく施工計画の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
なお､競争参加資格の確認の通知において、技術提案に基づく施工計画により競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案に基づく施工計画により競争参加資格を認められた者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とし、これに違反した入札は無効とする。

⒂ 関連情報を入手するための照会窓口 上記４⑴に同じ。

⒃ 一般競争参加資格の決定を受けていない者の参加 上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の決定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の決定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒄ 受注者の責めにより、提案された技術提案を遵守することができない場合は、提案の達成率に応じて工事成績評定点から減点する。

⒅ 本工事について、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合には、工事完了後に行う工事コスト調査に係る資料を公表する。

⒆ 詳細は入札説明書による。

6 Summary

⑴ Official in charge of disbursement of the procuring entity : Teruaki Kamada, Director of Asahikawa Development and Construction Department, Hokkaido Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

⑵ Classification of the services to be procured : 41

⑶ Subject matter of the contract : Construction work of the Monomanai Tunnel, National Highway Route 40, Otoineppu Village, Hokkaido, Japan

⑷ Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 p.m. 6 January 2012

⑸ Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 1 : 00 p.m. 17 February 2012 (tenders brought with 1 : 00 p.m. 17 February 2012 or submitted by mail 1 : 00 p.m. 17 February 2012)